

須賀川市立第二小学校だより

すこやか北星



須賀川市立第二小学校

平成30年度 NO.1

平成30年4月17日(火)

電話 75-3356

FAX 73-2581

順調にスタートしました！

例年より温かな気候のもと、校庭からは運動会の練習に励む子どもたちの元気な声が響き渡っています。

47名の新入生を迎え、平成30年度がスタートして10日が過ぎました。今年度は、2年生70名・3年生61名・4年生60名・5年生64名・6年生63名の全校生365名です。子どもたちは、それぞれ進級し、決意を新たに学習に組んでいます。新しい担任のもと、各教室からは活気あふれる子どもたちの声が聞こえてきます。

第二小学校の教育は、すべて「子どものために」を基準に判断していきたいと考えております。29名の教職員一人一人が、組織の一員であるという強い自覚を持ち、「和」を保ちながら、お互いが切磋琢磨し合い、本校教育目標達成に努めてまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

教育目標

「心身ともに健康で、豊かな想像性に富み、最後までがんばる子どもの育成」

☆すこやか北星☆

す・・・すすんで学習する子ども

こ・・・心豊かな子ども

や・・・やる気を持ってがんばる子ども

か・・・体をきたえる子ども

「笑顔あふれる学校」をめざして

始業式において、子どもたちには、第二小学校を「笑顔でいっぱい为学校にしたい」という話をしました。子どもたちの笑顔、お父さんやお母さんの笑顔、先生方の笑顔、そして、地域の方々の笑顔がいっぱいの学校です。そして、それを達成するために、子どもたちに次の3つのお願いをしました。

一つ目は、

「心を込めた元気なあいさつを、先生方や家族、地域の皆さんより早くしましょう。」

⇒ あいさつをされた人の心が温かくなり「笑顔」になります。

二つ目は、

「お友達がどんな気持ちでいるのかを考えて、言葉をかけてあげましょう。」

⇒ 優しい言葉をかけられたお友達が「笑顔」になります。

三つ目は、

「できないことや難しいことにも、あきらめないで最後まで取り組みましょう。」

⇒ 出来たときの喜びで自分が「笑顔」になります。



朝の登校の様子

今、学校では「心を込めた元気なあいさつ」に重点的に取り組んでおり、朝の登校の様子からは、子どもたちも意識し始め徐々にあいさつする姿が見られるようになりました。

ご家庭では、「心を込めた元気なあいさつ」ができていますか。家族が「笑顔」になるあいさつが広まっていくよう、ぜひ子どもたちへの励ましをお願いできればと考えております。

須二小の伝統を引継いで

「おはようございます。」と、玄関で子どもたちを笑顔で迎え、ハイタッチする6年生、1年生教室で学習用語の整理を手伝う6年生、朝、校舎内を自主的に清掃する6年生。須二小のよき伝統が6年生に引き継がれていて素敵だなあと感心しています。

進級した今の時期は、子どもたちが大きく成長する時期でもあります。よい行いや頑張っていることを、大人が積極的に認め・褒めることで、子どもたちの心は成長するものです。日々の小さな変化を見つけられる大人がたくさんいたら、子どもたちは幸せだろうと思います。

「～しなさい。」も必要ですが、「～できているね。すごいね。」は、子どもの心を動かす言葉かけです。



6年生による玄関でのあいさつ運動

全職員が、二小の子どもたちのために
「One For All, All For One」
で取り組みます。

職員紹介

担任等	氏名	担任等	氏名	担任等	氏名
校長	正木 義輝	教頭	宗形 誠	教務主任	諏訪 信一
1年1組	柴田久美子	3年1組	岡部 幸子	5年1組	野崎三恵子
1年2組	佐藤 恵美	3年2組	齋藤 亮子	5年2組	大野 靖子
2年1組	木村 優花	4年1組	角谷 菜採	6年1組	小檜山ひろみ
2年2組	植田 健司	4年2組	國分 加奈	6年2組	吉田 貴子
2年3組	渡邊 英子	すこやか	國井 伸行	養護教諭	板橋 歩
用務員	矢内 一行	なかよし	佐藤恵久子	主査	鈴木 美穂
調理員	榊枝ミサエ	調理員	吉川きよ子	調理員	佐藤 真理
支援員	佐藤 範子	支援員	加藤 裕子	支援員	長場 由貴
学校司書	福地 千草	心の教室相談員	伊藤真寸美		